

第1回「環境コミュニケーション実践研究会」 の参加者を募集します！

持続可能で豊かな地域社会の実現のためには、企業と利害関係者（ステークホルダー）がパートナーシップを築いて環境問題に相対することが急務です。そこで、企業の取組や製品の評判などさまざまな事例を持ち寄って議論する「環境コミュニケーション実践研究会」を開催し、ライフサイクルアセスメント（LCA）に基づく環境情報を用いた、積極的な『社会との対話』をめざします。

第1回は、気候変動や資源枯渇に対する欧州や日本の取組を知り、なぜカーボンニュートラルが必要なのかを考えます。また、環境への影響を数値化するライフサイクルアセスメント（LCA）により取組を評価する方法を学び、今後の活動に役立てることを狙います。

皆様のご参加をお待ちしています。

日時
場所

令和8年（2026年）

6月26日 金 13:30-16:30（開場13:00）

長野県工業技術総合センター環境・情報技術部門 2階研修室
《リアル開催》 長野県松本市野溝西1-7-7

テーマ

持続可能な地域社会の実現のための温室効果ガス排出量可視化とは
～環境コミュニケーションを実践する方法を探る～

内容

13:35-14:50

題目：「気候変動と資源安全保障・カーボンニュートラルを巡る情勢」

講師：一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）

SX戦略事業部 部長/統括研究員 宮崎 昌 氏

（休憩 10分）

15:00-16:15

題目：「LCA/CFPによる温室効果ガスの可視化」

講師：一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）

SX戦略事業部 室長補佐/副主任研究員 戸田 寛明 氏

16:15-16:30

名刺交換会（飲食は伴いません）

* 本事業は長野県の補助を受けて、県内企業によるイノベーション創出に向けた取組を支援するものです

主催 公益財団法人長野県産業振興機構
長野県工業技術総合センター

- 定員 : 30名程度
- 参加費 : 無料 (名刺交換会には、飲食は伴いません。)
- 申込法 : 令和8年6月24日(水)までにHPの申込フォーム、又は メール 又は FAXでお申込ください
- お申込、お問合せ先 : 公益財団法人長野県産業振興機構 担当: 常田、北沢
TEL : 026-217-1634 FAX : 026-226-8838 E-mail : green-innv@nice-o.or.jp



〒380-0826 長野県松本市野溝西1-7-7
電話 0263-25-0790

<https://www.gitc.pref.nagano.lg.jp/cms/joho/>



周囲の道路が狭いので、ナビゲーションの設定は松本総合団地入口を通るルートがスムーズです

第1回「環境コミュニケーション実践研究会」参加申込書

公益財団法人 長野県産業振興機構 事務局 あて

E-mail : green-innv@nice-o.or.jp FAX : 026-225-6711

第1回「環境コミュニケーション実践研究会」に参加するにあたり、下記事項に同意し申し込みます。

事業所名			所在地	〒
T E L			F A X	
参加者	氏名			所属・役職名
	E-mail			
参加者	氏名			所属・役職名
	E-mail			

※会場の都合により本講習会は先着制とし、定員に達したときは募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

(注1) 本申込書にご記入いただいた個人情報は、「環境コミュニケーション実践研究会」の登録情報として利用し、他の用途には使用しません。

(注2) 記載いただきました住所やメールアドレスなどに、主催者から各種の案内 (研究会・セミナー・発表会など) をお送りしてよろしいでしょうか。 (チェック願います。□希望する。□希望しない。)

(注3) 受講票は発行しませんので、お申込み後は事務局から特段連絡がない限り、当日会場にお越しください。

